



海外研修より

勇往邁進

～質の高い文武両道を標榜し
巨摩高生の探究と精進の道は続く～



スキー教室より



吹奏楽部定演より

特集...Special edition

- 新入生フレッシュインタビュー
- 新任職員紹介「巨摩高校に赴任しました」
- 山梨県総合体育大会の成績
- 進路実績 & 卒業生からのメッセージ
- ホッケーU18日本代表に選出 ほか



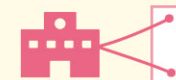
巨摩高校は2022年に
創立100周年を迎えました

U18 Asia Cup 日本代表に選出!!



ホッケー部
3年 桑本 真衣 (白根巨摩中学校出身)

4月に岐阜県で行われた代表選考会で、U18 Asia Cup ホッケー競技の日本代表に選出されました。本大会ではレベルの高いアジアの選手たちと全力で戦い、日本チームの一員として優勝を目指します。個人としては、世界を舞台にした貴重な経験を活かし、自己の技術や精神力を大きく成長させたいと考えています。ここで得た学びを持ち帰り、高校最後のインターハイや国スポ、全国選抜での勝利に向けて、悔いが残らないように、またさらにレベルアップした姿を見せられるように精一杯頑張ります。



中学生および保護者の皆様へお知らせ

オープン
スクール

8月29日(土) 巨摩高校

8:15(受付) 9:00～12:00(予定)

※詳細は学校HPを御確認ください。

※今年度は学校説明会を実施しません。御注意ください。

本校では、校訓『進修実践』(進んで学び、徳を修め、自ら行動する)のもと、高い志と挑戦する気概を持ち、主体的に学び、行動する生徒の育成を教育目標に掲げ、生徒一人ひとりを大切にしながら教育を推進しています。『質の高い文武両道』を目指し、自ら学び、自ら考え、実践する「巨摩スタイル」を軸に、授業では確かな学力を育むとともに、部活動や生徒会活動などを通して、豊かな人間性と挑戦する姿勢を育成しています。

本校が地域から信頼され、必要とされ続ける学校であるためには、教育活動の成果を地域に還元し、「地域とともに歩む学校」としての役割を果たしていくことが重要であると考えています。地域とともに学び、その成果を地域に還元する教育を通して、生徒たちは郷土への誇りと責任感を育み、将来、地域社会に貢献できる人材へと成長できるよう支えてまいります。

本校は本年度、創立104周年を迎えました。これまでに培われてきた伝統と学びの営みは、今もなお本校の教育活動の基盤となっています。本校では、校訓『進修実践』(進んで学び、徳を修め、自ら行動する)のもと、高い志と挑戦する気概を持ち、主体的に学び、行動する生徒の育成を教育目標に掲げ、生徒一人ひとりを大切にしながら教育を推進しています。『質の高い文武両道』を目指し、自ら学び、自ら考え、実践する「巨摩スタイル」を軸に、授業では確かな学力を育むとともに、部活動や生徒会活動などを通して、豊かな人間性と挑戦する姿勢を育成しています。

主体的に学び、
社会とつながる力を育てる

kouchou sensei kara

Hi-To-Ko-To

校長 武藤 一輝



No.047

巨摩高百景



写真部 2年1組
河西 心音(白根御勅使中学校出身)

「大切な場所」

県高校総体に向けて、生徒が仲間と声を掛け合いながら毎日練習をしているグラウンド。このグラウンドには、これまで努力してきた時間や流した涙と汗、勝利を目指す熱い思い、仲間との絆が詰まっています。巨摩高生にとって様々な思いがあふれる大切な場所です。

巨摩高だより

KOMAstyle VOL.79

- 発行 行...山梨県立巨摩高等学校
〒400-0306 山梨県南アルプス市小笠原1500-2
TEL.055-282-1163 FAX.055-282-1104
- 発行日...令和8年6月17日
- 編集...山梨県立巨摩高等学校 総務・広報部
- 撮影協力...山梨県立巨摩高等学校 写真部

巨摩高校のコト、もっと知りたくなったら、ホームページにアクセス!!

巨摩高校 検索 URL...<http://www.ko.kai.ed.jp/>
E-mail...info@ko.kai.ed.jp

この印刷物は再生可能電力
(CO2排出ゼロ電力)で印刷されて
います。

今年、山梨県総合体育大会でも 巨摩高校が誇る各部の 精鋭たちが底力を発揮!!

陸上競技部	以下の入賞者は関東大会出場権獲得
男子…4×100mR[1位]:望月大翔、松尾ササキ、薬袋翔太、望月優馬、八種競技[4位]:齊藤悠人、棒高跳[4位]:依田悠正、[5位]:石川 樹、100m[5位]:松尾ササキ、[6位]:望月優馬	
女子…棒高跳[2位]:宮原 凜、[3位]:池田兒叶、七種競技[4位]:有浦彩純、100mH[4位]:有浦彩純、[6位]:中込絢佳	
4×100mR[4位]:中込絢佳、有浦彩純、池田兒叶、河西悠風	
4×400mR[6位]:中込絢佳、池田兒叶、宮原 凜、河西悠風	
弓道部	女子団体[3位](望月玲衣・小松莉奈・柴田芽依・若林凜華・鈴木莉帆)・・・関東大会出場権獲得
山岳部	男子団体[5位]・・・関東大会出場権獲得
フェンシング(個人)	鯨島由惟 男子フルーレ[2位]・・・関東大会出場権獲得、男子エペ[3位]
水泳(個人)	雨宮紗那 女子50m・100m背泳ぎ[3位]
女子ホッケー部	・・・関東大会出場



弓道部(関東大会出場)

仲間とともに

弓道部3年 鈴木 莉帆(甲西中学校出身)

私たち弓道部は、山梨県高校総体にて女子団体で第3位という成績を収め、関東大会への出場権を獲得しました。もう一度上位大会に出たいという思いとともに参加した高校総体では、一人一人が自分らしい射で最後まで戦い抜くことができました。大切な仲間と一緒に、関東という場に再び立つことができて凄く嬉しいです。高校生のうちに出られる公式戦も残りわずかなので、最後まで仲間と一緒に良い射ができるよう頑張っていきたいです。



進路情報 今年も国公立大学合格者は30名の大台を突破!

令和7年度 | 進 | 路 | 実 | 績 |

国公立大学
合格者 31名

私立大学
合格者 133名

●令和7年度 合格者数

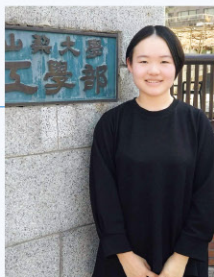
単位:人	
国公立大学	31
私立大学	133
省庁大学校	1
公立・私立短大	10
専門学校等	43
就職	7

●令和7年度 主な合格大学

国公立大学	私立大学
●山形大学	●北里大学
●富山大学	●芝浦工業大学
●山梨大学	●法政大学
●信州大学	●健康科学大学
●静岡大学	●中央大学
●公立諏訪東京理科大学 他	●帝京科学大学
	●津田塾大学
	●山梨英和大学
	●東洋大学
	●山梨学院大学 他

卒業生からのメッセージ

石川 葵(若草中学校出身)
山梨大学工学部工学科
電気電子工学コース



私は在学時、生徒会本部に所属し、生徒会長を務めておりました。生徒会での活動は、学校行事の運営やボランティア活動、週に1度の定例会などがあります。このような活動をしていく中で大変さを感じることもありましたが、周りの方々の助けをいただいたり、解決策を考えたりして行事運営を成功させた経験や達成感は、勉学の面のみならず、人としても成長することが出来たと思っています。皆さんも巨摩高校で多くの経験を積み、皆さんらしい学校生活が送れることを願っています。

前島 大志(甲西中学校出身)
大阪教育大学教育協働学科
グローバル教育専攻 国際協働英語コース



巨摩高校は、先生方が親身に寄り添ってくださるおかげで、自分のやりたいことに全力で取り組める環境が整っています。私は英語検定受検の際、先生方に何度も面接練習に付き合っていたことが志望校合格と進路実現に繋がりました。皆さんも部活動や勉強など、興味があることには失敗を恐れず、積極的にたくさんチャレンジしてください。巨摩高校での三年間は、きっと皆さんの大きな力になるはずです。応援しています!



バレーボール部
小松 未空
白根御勅使中学校出身

令和8年度のKOMAスタイルがスタート!
~巨摩高生の可能性は無限大~

新生 フレッシュ FRESH INTERVIEW インタビュー

4月に1年生182名が入学してから早2ヶ月。その間、新入生オリエンテーションや応援練習、生徒総会、公開授業、県総体など様々な行事を経験し、巨摩高生としての自覚も高まってきています。その中の2人、サッカー部の雨宮くんとバレーボール部の小松さんに話を聞きました。



サッカー部
雨宮 蒼
竜王中学校出身

①進学先を巨摩高校に決めた理由は何ですか?

雨宮くん…私が巨摩高校を選んだ理由は、自分の目標に合った手厚い指導や各個人の力を伸ばしてくれる環境、何より生徒の皆が学校生活を楽しみ、夢を実現している点に魅力を感じたからです。私もチーム巨摩の一員となり、自分の力を最大限伸ばしたいと思い、進路決定をしました。

小松さん…生徒が様々なことに主体的に取り組んでいる点や卒業後の進路が幅広く、それぞれの生徒に合った進路指導が充実している点に魅力を感じ、巨摩高校への進学を決めました。自分と同じ熱量を持って入学してくる同級生たちと互いに高め合いながら、高校生活を楽しむことができています。

②授業や部活動の様子はどうですか?

雨宮くん…科目が細分化され、より専門的な知識を学ぶことができます。そのぶん難しいと感じることも増えますが、理数創造コースの仲間と教え合って乗り越えています。サッカー部の活動は練習時間も増えていくので精一杯ですが、先輩の声かけのおかげで土気も上がり、良好な雰囲気の中で各自が向上心を持って活動しています。

小松さん…授業は中学時代より難しい内容が多くなり、予習・復習が欠かせませんが、先生方は分かりやすく丁寧に授業を行ってくださいます。部活動はバレーボール部に所属し、技術面や精神面を指導して下さる顧問の先生や優しく情熱的な先輩方のおかげで、毎日楽しく練習に取り組んでいます。

③担任の先生はどんな感じですか?

雨宮くん…担任の齋藤晃人先生は数学の先生です。常に生徒のことを考えて行動してくれる情熱的な先生で、生徒のやる気を引き出す声かけをしてくれたり、皆を笑わせてくれたりするユーモアに溢れています。大きな声で私たちの成長を後押ししてくれる5組の自慢の先生です。

小松さん…担任の先生は保健体育の山腰先生です。山腰先生は巨摩高校に赴任して25年経つベテランの先生です。生徒全員とコミュニケーションを取ってくれて、何かあった時にはとても頼りになります。いつも明るく元気な先生は、私たちにとって大切な存在であり、2組のムードメーカーです。

④高校生活の目標を教えてください。

雨宮くん…大学進学を目指して勉学に励むのは勿論ですが、部活動においても、チームの中心となって活躍できるように、日々の練習に真剣に取り組んでいきたいと思っています。そして、仲間や先生たちとの関わり、縁を大切に、人として成長できるよう、高校生活を全力で楽しみたいと考えています。

小松さん…巨摩高校の校訓「進修実践」のもと、未知のジャンルにも積極的、主体的に取り組み、目標である文武両道を高いレベルで実現できるようにしたいです。勉学でも部活動でも毎日の積み重ねを大切に、1日1日を無駄にせず、人として尊敬、信頼される人間になりたいと思っています。

新任職員インタビュー

巨摩高校に 赴任しました

1年副担任・地歴公民科・野球部副顧問

花輪 孝哉 先生



巨摩高校の印象は??

巨摩高校はとても活発な雰囲気の学校だと感じています。部活動では毎日、体育館やグラウンドから元気な声が響き、活力をもらっています。授業でも生徒が問いかけに積極的に対応してくれ、とても助けられています。また、白領祭やスキー教室などに加え、TGG語学研修やオーストラリア研修など行事も多く、これからの一年がますます楽しみです。

どんな授業をしていますか?

一年生の歴史総合と二年生の日本史探究を担当しています。歴史に興味をもってもらえるよう、スライドや導入の工夫を入れています。また、授業で学んだ内容を自分の言葉で表現できる時間も大切にしています。思うようにいかない日もありますが、生徒の反応が良かったり、手ごたえを感じられたりした時には大きなやりがいを実感しています。

どんな高校時代を過ごしましたか?

高校時代は、野球部の活動と勉強の両立を大切にしていました。野球部では公式戦一勝を目標に励み、勉強では国公立大学進学を見据えて日々の計画を立てて取り組んでいました。特に時間の使い方は、だわり、一日ごとにスケジュールを決めて行動していました。社会科は当時から好きで、授業にも自然と力が入りました。その積み重ねが、今の自分につながっていると感じています。

顧問をしている部活動は?

野球部の副顧問を担当しています。まだ体は現役のつもりで、生徒に負けないよう日々の練習に真剣に、時に楽しみながら関わっています。生徒たちはそんな自分にも気軽に声をかけてくれ、いつも居心地よく過ごさせてもらっています。これから夏の大会に向けて練習にも一層熱が入っていく時期です。その中でも少しでも生徒の力になれたらと思っています。

生徒たちにメッセージを!

自分自身を振り返ると、高校の三年間はあっという間に過ぎ去ってしまっただけです。人生一度きりの高校生活と思う存分楽しんでください。そのために、部活動や勉強はもちろん、興味のあることは何でも挑戦してみてください。私も皆さんの挑戦を支えられる存在になりたいと思います。これから一年間、よろしくお祈りします!